

科目名	教育制度論【健栄・社福】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	青 木 研 作						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	教育制度は教育に関する政策、法制、行政等により成立している。本授業では、教育制度の理論や歴史的経緯を紹介するとともに、教育改革の文脈で注目を集める現代の教育制度上の新たな展開や課題について、主に学校教育制度を中心に具体的な事例をとりあげる。学校教育制度の成否は、学校や教師がその能力を十分に発揮して子どもたちに良い教育を提供しているかどうかであるが、受講生にはこうした観点から、現在の教育制度のあり方に対する自らの考えを論理的に説明できる力を身につけてもらいたい。						
授業の到達目標	①知識・理解 ・現在の教育制度が形成されてきた経緯を理解できる。 ・教育制度に関する法の意義と構造を理解できる。 ・教育行政制度について理解できる。 ②思考・判断 ・現在の教育制度に関する問題について自分自身の考えを持てるようになる。 ③関心・意欲 ・教育制度改革の背景や動向に関心を持つ。 ④態度 ・教育制度に関するさまざまな知識や機能を学びとろうとする意欲を示す。 ⑤技能・表現 ・よりよい教育を提供するための教育制度の在り方について、自分の考えを論理的に説明できる。						
学習方法	基本的には講義形式で進めるが、グループワーク等を通じて、各自がどのように考えたかを発信する機会を可能な限り設ける。						
テキスト及び参考書等	テキスト：若井彌一監修『必修学校小六法＜2014年度版＞』協同出版。 参考書：適宜提示する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等	○	○		○			10
宿題・授業外レポート	◎						5
授業態度							
受講者の発表	○	○	◎	○			5
授業への参加度			◎				5
その他	◎	○					75
合計	授業内試験						100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	イントロダクション：教育制度とは何か						
第2週	公教育の登場と教育制度の史的展開						
第3週	教育制度に関する法の意義と構造						
第4週	日本国憲法と教育基本法：教育基本法の改正を中心に						
第5週	教育権・学習権：判例を紹介しながら						
第6週	国の教育行政制度：文部科学省の機能						
第7週	地方の教育行政制度①：教育委員会の機能						
第8週	地方の教育行政制度②：教育委員会制度の抱える課題						
第9週	学校教育制度①：学校の設置・管理						
第10週	学校教育制度②：学校の組織編制						
第11週	学校教育制度③：学校経営						
第12週	学校教育制度④：教育課程・学習指導要領・教科書制度						
第13週	教育制度改革の動向①：新自由主義的教育政策とは何か						
第14週	教育制度改革の動向②：教員養成						
第15週	まとめ						
第16週							
備考	【授業外学習（事前学習・事後学習）】 次回の授業で扱う法律の条文については事前に確認しておくこと。また、授業の終わりに200字程度の小レポートを課す場合があるので、その際は、次回の授業時まで作成し、提出すること。日頃から教育に関する話題に関心を持って、新聞等を読むようにすること。						